

# 八千代市消費生活センター

## 令和5年度1月新規受付相談状況

|       | 当 月 分 | 前 月 分 | 年 度 累 計 |
|-------|-------|-------|---------|
| 苦 情   | 82件   | 46件   | 800件    |
| 問い合わせ | 10件   | 9件    | 121件    |
| 要 望   | 0件    | 0件    | 0件      |
| 計     | 92件   | 55件   | 921件    |

### 相談の傾向と被害に遭わないための注意点

1月の相談件数は92件でした。年齢別の内訳としては例月のとおり65歳以上の高齢者の相談に占める割合は高く、39件と4割を超えています。その内75歳以上の後期高齢者の相談は23件でした。販売形態別の内訳として一番多かったのは通信販売の37件でした。ネットで申し込んだ健康食品や美容関連商品などが定期購入になってしまったという相談は、引き続き高齢者を中心に途切れることなく続いています。最近の相談の中で特に注意喚起を行いたい事例として、SNSや電話で勧誘される副業トラブルがあります。本来お金を稼ぐはずが、仕事のために必要だからと電子書籍を購入させたり、お金を振り込ませたり、クレジットカードの番号を入力させるといった相談が複数ありました。相手にお金を振り込んでしまっている場合、お金を取り戻すことは困難です。お金を払う時点で踏みとどまれるかどうかは被害の分岐点になります。政府が副業を推進している状況ではありますが、誰でも簡単にもうかる副業は存在しません。仮にそのようなものがあるとしたら、勧誘などせずに業者がその副業をやってもうけているはずで、SNSでもうかったといった書き込みがあっても本当である保証はありません。信じないようにしましょう。